

通しNo.	企業名	企業No.	技術シーズ	特許No.	内容
1	一般財団法人NHKエンジニアリングシステム	9	キューブ型触覚デバイス	特許第6993825号	・立方体の各面を独立に振動させて様々な触感を提示することで情報を伝えることのできるキューブ型触覚デバイスです。
2	一般財団法人NHKエンジニアリングシステム	10	垂直色分離型有機撮像デバイスの作製技術	特許第5102692号他	・有機材料を使った光導電膜を用いることにより、小型でも高画質なカメラを実現できます。
3	一般財団法人NHKエンジニアリングシステム	11	ファイバー基盤を用いた高感度HARP撮像デバイスの作製技術	特許第6518038号	・数ミクロン径のガラスファイバーを多数束ねたFOP基板上に高感度なセレン光電変換膜(HARP)を作製する技術です。蛍光板やイメージンテンシファイアーと組み合わせることで、高感度で高画質なX線、近赤外光用撮像デバイスを実現できます。 FOP:Fiber-Optic-Plate、HARP:Highgain Avalanche Rushing amorphous Photoconductor
4	株式会社資生堂	5	触った感触を定量評価できるセンサー	WO2019/159493他	・指部の感覚を残しながら触圧を計測することにより、官能評価でしか表せなかった触った感触を定量評価できる技術。 ・指の側爪郭(爪の両サイドにある)の変位を検出するセンサーを備える。
5	中部電力株式会社	7	IH機器用水冷式インバータ	特許第4909168号	・オイルミストや蒸気等を含む過酷な環境下で使用できるIH機器用インバータ。
6	日産自動車株式会社	1	オーバーヘッドコンベアレール摩耗測定システム	早期事業化が可能	・工場などで搬送用途に使用されるオーバーヘッドコンベアのレールの異常摩耗有無の点検作業を、効率的かつ安全に実施できる装置。
7	パナソニックIPマネジメント株式会社	8	生体ガスセンシング	ヒューマンセンシング	・昆虫による匂いセンシングの原理を工学実用化。 ・ホルモン、ストレスセンシングへの応用により人体の保健衛生管理レベルを向上し、からだの代謝変化を生体ガスをセンシングして検出。また、人間のストレス状態などを生体ガスから判定。
8	パナソニックIPマネジメント株式会社	12	ストレッチャブルLED	デバイスイノベーション	・渦巻き形状の配線により、形状自由度と堅牢性を有している。 ・自由局面形状への配置が可能である。
9	パナソニックIPマネジメント株式会社	13	発光装置	デバイスイノベーション	・透明保護膜面における全反射を制御、光取り出し効率を10%以上大幅アップ。 ・有機EL素子の光取り出し効率をアップ可能。
10	パナソニックIPマネジメント株式会社	14	水素センシング	グリーンエネルギー	・独自開発のプロトン伝導体(水素イオンを通すセラミック材料)による次世代型水素センサー技術。 ・プロトン伝導体を用いることで、水素選択性、感度に優れ、安価に低濃度から高濃度の水素を測定可能なセンサーを実現。
11	パナソニックIPマネジメント株式会社	15	熱発電	グリーンエネルギー	・排熱等の熱エネルギーを電力に変換する技術。 ・熱電変換材料と金属を傾斜積層した構造をパイプ型にすることで、熱水等の排熱による発電を高効率に実現。
12	富士通株式会社	8	高感度アンモニアセンサー	特許第6233512号	・呼気中の微量なアンモニアを検出可能なセンサー。 ・ガスを検知してから10秒程度で濃度算出。採血などを行う必要なく、生活習慣病の早期発見に役立つ簡易的な呼気検査を実現可能。
13	富士通株式会社	9	グラフェンガスセンサー	特許第6687862号	・二酸化窒素(NO2)やアンモニア(NH3)等の微量ガスを検出可能なセンサー。 ・NO2検出は、従来の抵抗変化型グラフェンセンサの10倍以上の高感度。

通しNo.	企業名	企業No.	技術シーズ	特許No.	内容
14	富士通株式会社	23	水晶発振器を用いた周囲環境センサー	特許第4973441号	<ul style="list-style-type: none"> <li>湿度の影響を受けずに、霧団気中の物質の濃度をリアルタイムかつ高感度で測定する技術。</li> <li>金属を腐食させる有害物質を高感度で検出。</li> <li>センサは、一定の周波数で共振する水晶発振子とそれに取り付けられた金属部からなり、有害物質により金属部が腐食した際の重量変化による共振周波数の変化を検出し、周囲環境に存在する有害物質の有無を判定。</li> </ul>
15	三菱電機株式会社	10	摩擦帯電集塵技術	特許第6498365号他	<ul style="list-style-type: none"> <li>摩擦帯電による静電気を利用して空気中のダストを捕集。清浄で快適な空間の提供に貢献します。</li> <li>静電気を利用して、PM2.5や花粉・ホコリなどを継続キャッチ。</li> </ul>
16	三菱電機株式会社	11	DCモータの高密度集中巻線技術	特許第3735343号他	<ul style="list-style-type: none"> <li>小型軽量化・高効率化したDCモータの量産を実現する技術です。</li> <li>シャフト周辺部を重ねた状態で各磁極を外側に引出せる分割型の鉄心構造を採用しました。</li> </ul>
17	三菱電機株式会社	14	風計測ライダー：遠隔から風の分布を見る技術	特許第5855262号他	<ul style="list-style-type: none"> <li>風の分布を遠隔から測定する風計測ライダー技術と風況データの利用技術です。</li> <li>レーザー光を空間に発射して大気中のエアロゾルからの反射光を受信・分析し、ライダー技術を用いて、見えない風の3次元的分布を数百m～10km程度の遠隔から測定・可視化。</li> </ul>
18	三菱電機株式会社	17	海水アンテナ「シーエアリアル®」	特許第6436870号他	<ul style="list-style-type: none"> <li>海水の水柱がアンテナに大変身。海水があればどこでも電波の送受信が可能に。</li> <li>アンテナを構成する装置はポンプと給電構造のみ。金属製アンテナに匹敵する高いアンテナ性能。</li> </ul>
19	三菱電機株式会社	18	空気質センサー	特許第6207722号他	<ul style="list-style-type: none"> <li>PM2.5の濃度に加え、花粉・ホコリも識別。空気に含まれる見えない微粒子がわかって安心。</li> <li>集光ミラーをダブルで採用。微粒子が生み出す散乱光を高効率に集光し、空気中の微粒子の浮遊量を高精度に検出。</li> </ul>
20	三菱電機株式会社	20	誘電加熱技術	特許第6463570号他	<ul style="list-style-type: none"> <li>非接触・直接加熱を実現する誘電加熱装置です。</li> <li>高周波誘電加熱では電界漏洩が問題となるが、3つの電極により電界を局所的に閉じ込め外部への電界漏洩を低減。</li> </ul>
21	三菱電機株式会社	26	冷媒の不足検知技術	特許第6730532号他	<ul style="list-style-type: none"> <li>過冷却器の温度効率で、冷媒回路に充填された冷媒量の不足を判定する技術です。</li> <li>冷媒漏洩などによる冷凍サイクル内の冷媒不足状況の早期発見によりフロン排出抑制、省エネ性悪化と庫内温度・室温の上昇の防止を実現。</li> </ul>
22	三菱電機株式会社	27	誘導モータの製造技術	特許第5843980号	<ul style="list-style-type: none"> <li>誘導モータのロータに発生する横流れ電流を簡単な製造方法で低減し省エネを実現する技術です。</li> <li>ロータを回転軸の回りにねじり戻すことで、アルミ導体と電磁鋼板コアとの接触部に酸化膜を生成し、絶縁性を安定的に維持して横流れ電流を抑制。</li> </ul>
23	三菱電機株式会社	28	加湿空気の渦輪搬送技術	特許第4808239号他	<ul style="list-style-type: none"> <li>加湿空気を渦輪状にして遠方に搬送する技術です。</li> <li>この技術により、蒸気量の増加、低振動での遠方まで搬送、渦輪吹き出し方向の調整等を実現できます。</li> </ul>
24	株式会社リコー	15	RFID用いた電動工具	特許第5915398号	<ul style="list-style-type: none"> <li>RFIDでの管理で、電動工具管理の効率化と安全に貢献する技術です!</li> <li>電動工具の工具側やバッテリー側にRFIDを内蔵し、携帯端末で認証することにより動作を可能とし、工具やバッテリーの動作データを管理する。</li> </ul>
25	株式会社リコー	16	金属にそのまま使えるRFID	特許第6065464号 特許第6065455号	<ul style="list-style-type: none"> <li>土台の金属をアンテナとして利用し、そのまま貼ることがができるRFIDです!</li> <li>金属シートと樹脂シートから成る錠剤が収納されるタブレットパッケージにスリットを設けてアンテナを形成し、無線ICチップを有するRFIDタグに導電する。</li> </ul>
26	株式会社リコー	18	スクリーン印刷によるTFT電極のショート回避	特許第5597928号	<ul style="list-style-type: none"> <li>フィルム基板の接続部の信頼性が向上します!</li> <li>有機TFT素子とFPCとの接続方法で、スクリーン印刷により、有機TFT素子の信号線間に①絶縁膜を形成し、その絶縁膜間に②接続用電極を形成する。その後、FPCの接続用端子と有機TFT素子に形成した②接続用電極を熱圧着する。</li> </ul>